

埼玉県景気動向指数

令和2(2020)年5月分の概要

令和2年7月31日
埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（C I一致指数）は、悪化を示している。

2 指数の動き

- 5月のC Iは、先行指数：86.8、一致指数：73.4、遅行指数：96.8となった。
(平成27年=100)
- 先行指数は、前月と比較して5.6ポイント上昇し、5か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、4.97ポイント下降し、4か月連続の下降、7か月後方移動平均は、2.51ポイント下降し、13か月連続の下降となった。
- 一致指数は、前月と比較して3.3ポイント下降し、4か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、4.60ポイント下降し、11か月連続の下降、7か月後方移動平均は、2.90ポイント下降し、21か月連続の下降となった。
- 遅行指数は、前月と比較して3.3ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、0.60ポイント下降し、2か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は、0.33ポイント下降し、8か月連続の下降となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C6: 県建築着工床面積(非居住用)	0.77	C2: 県所定外労働時間指数(調査産業計)	-1.10
		C4: 県有効求人倍率(除学卒)	-0.92
		C1: 県生産指数(製造工業)	-0.84
		C8: 県生産財出荷指数	-0.77
		C5: 県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	-0.18
		C9: 県耐久消費財出荷指数	-0.18
		C3: 県投資財出荷指数	-0.10

※ C7: 県百貨店・スーパー商品販売額は、寄与度なし(0.00)。

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

